

【募集要項】
公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館
インターナンの受入について

この度、公益財団法人東京都歴史文化財団（以下「財団」という）では、東京都庭園美術館において、将来の文化芸術活動を支える専門的な人材の育成に寄与するため、下記のとおり、美術館の学芸業務に関するインターナンを受け入れることになりました。意欲ある方からの申し込みを歓迎します。

記

1 インターンの内容

東京都庭園美術館の美術館運営に関わる学芸業務を中心として、実務に密着して体験する。

(1) 展覧会準備・関連事業補助

展覧会開催に向けての作品調査や文献調査、展示プランや図録作成、広報物作成等の準備作業をサポートすることによって、展覧会の実務作業を学ぶ。

(2) 収蔵品に関する業務補助

収蔵作品及びこれまでに行ったコレクションを活用した展覧会のデータ整備等を補助することによって美術館における作品管理を学ぶ。

(3) 広報業務補助

展覧会のプレスリリースの作成、プレス内覧会等の補助をすることにより美術館における広報事業を学ぶ。

(4) 教育普及事業（ワークショップ及びスクールプログラム等）補助

ワークショップやスクールプログラム等の各種教育普及事業を補助することによって美術館における教育普及事業を学ぶ。

2 実習期間・時間

(1) 研修期間は令和8（2026）年4月1日～令和9（2027）年3月31日。活動期間については担当職員と調整の上決定する。

(2) 期間中は週2、3日程度の出勤を目安として、月に15日以内とする。

(3) 研修時間は1日7時間45分以内（原則として午前10時から午後5時45分まで、休憩は午後12時から午後1時まで）、週38時間45分以内を超えない範囲とする。研修時間については担当職員と相談の上決定する。

3 受入人数

若干名

4 実習場所

原則として、東京都庭園美術館内とする。

〒108-0071 東京都港区白金台 5-21-9 東京都庭園美術館

最寄り駅：JR山手線／東急目黒線 目黒駅より徒歩7分

都営三田線／東京メトロ南北線白金台駅より徒歩6分

5 受入条件

- ・インターの報酬は無償とする。ただし、1日につき1,500円を上限とし交通費を支給する。
なお、交通費の計算方法は当財団規程に拠る。また、業務上必要な交通費も支給する。
- ・普通傷害保険に財団の費用で加入する。
- ・インター修了時に修了証と評価書を発行する。

6 応募資格

以下の（1）及び（2）に該当する者

- (1) 大学院在学中若しくは修了者で、博物館・美術館・ホール等の文化施設の事業や運営に関連する分野を専攻する者。又は大学院生若しくは修了者と同程度の能力・経験を有する者。
- (2) 文化施設関連の仕事に従事することを希望し、かつ、インターとして積極的に活動する意欲がある者。

なお、財団が管理運営する都立文化施設*の年度内複数館のご応募はご遠慮ください。

*東京都江戸東京博物館、江戸東京たてもの園、東京都美術館、東京都庭園美術館、東京都写真美術館、東京都現代美術館、東京文化会館、東京芸術劇場

7 応募方法

- ・所定の応募書類を下記宛先に送付

【提出書類】

- (1) 申請書 所定の様式による
- (2) 課題小論文 1,600字以内 (A4用紙横書き2枚以内)
氏名・所属を明記
テーマ：インターとして学びたいこと、インター経験を生かして将来目指したこと
- (3) 推薦書 所定の様式を用い、志望動機を良く理解する者（大学教員、文化施設職員等）が記入

※大学院生又は修了生以外の場合は、大学院生又は修了生と同程度の能力・経験を有している旨を必ず明記すること。

- ・締め切り：令和8年2月24日（火）必着
- ・宛先：〒108-0071 東京都港区白金台 5-21-9
東京都庭園美術館 インター担当

8 選考方法

- (1) 所定の応募書類による1次選考

1次選考合格者には令和8年2月27日頃までにメール並びに文書にて連絡します。

1次選考不合格の場合は、文書にて連絡します。

※採用の可否について電話での問い合わせはご遠慮ください。

- (2) 1次選考合格者に対する2次選考（面接）

3月上旬頃当館で面接を実施します。結果は一両日中にメール並びに文書にて連絡します。

9 個人情報の取り扱いについて

インターの応募に当たりいただいた個人情報は、インターの選考・実施に関する事柄以外には使用いたしません。また、応募書類は返却いたしません。

【問い合わせ先】

東京都庭園美術館 インター担当
TEL: 03-3443-0201 FAX: 03-3443-3228